

ご意見・ご要望		投稿日	平成30年2月14日
件名	「中核市・甲府」が目指す健康づくりについて		
本文	<p>1月21日に開催された「中核市が目指す健康都市構想」シンポジウムに参加させて頂き、感じたことがありますので、質問（提言）いたします。</p> <p>説明の中で、何度か示唆されていた「健康ポイント事業」については2月の広報の中に予告を見つけ、既に動き出されていることがわかりました。また、10月には「糖尿病性腎症又は糖尿病患者への保健指導」についての視察を行ったとの報告もあり、ことらも動き出されているかと思いますが、具体的な状況について教え頂けたらと思います。透析など重症化の可能性のある予備軍をピックアップし個別に生活指導ができれば、進行の抑制につながる可能性が大きくなると思います。高齢化に伴い、国保加入が増加する今、是非とも実現されると良いと思います。慢性腎臓病予備軍に対する個別対応を実行している市町村では実績を上げていることから、これを機に実行されることを願っています。</p> <p>実行の際には、退職ボランティア等のソーシャルキャピタルの活用を考えていらっしゃいますか？隣の長野県では各自治会に「保健補導員」という制度があります。地域の健康づくりの担い手として「自分達の健康は自分達でつくる」という意識の向上をはかるため、保健師と協力して減塩運動や体を動かす等の活動を行なっております。仕事を担った経験者が地域に蓄積していくことにより、地域全体の健康に対する意識が底上げされているようです。個別対応策や地域の担い手に、ソーシャルキャピタルとして、元医療関係従事者を募り、優先して地域より選出し、活動してゆくと効率が良いと思い提案させていただきます。</p>		
回 答		回答日	平成30年3月13日
担当部署	市民部 市民総室 国民健康保険課 福祉保健部 福祉保健総室 健康衛生課		
本文	<p>1 糖尿病性腎症または糖尿病患者への健康指導の取組みについて</p> <p>本市では平成28年度から「甲府市第1期国民健康保険保健事業実施計画」に基づき、優先的に取り組むべき課題の1つとして「糖尿病腎症重症化予防事業」を行っております。</p> <p>この事業は、国民健康保険の加入者のうち、糖尿病治療中の方を対象にかかりつけ医と連携し、管理栄養士との面接及び電話等により生活習慣改善を目指し個別支援をさせていただくものです。</p> <p>できるだけ多くの方に参加していただけるよう、個別に通知させていただくとともに、医療機関にも甲府市医師会から事業周知をしていただいで</p>		

おります。

また、今年度は糖尿病の受診数が多い医療機関に直接出向いて、事業説明と活用の依頼をさせていただきました。

糖尿病及び糖尿病腎症になることで、生活の質が大きく下がり、また医療費も増大することから、今後も継続して疾病予防・重症化予防に力を入れて取り組む中で、国民健康保険加入者の皆様の健康増進に寄与してまいりたいと考えております。

2 地域組織活動への取組みについて

ご提案いただきました、ソーシャルキャピタルの活用についてですが、本市においては、健康づくり組織として各地区に「保健計画推進協議会」があります。この組織は、「甲府市保健計画」の施策を推進していくための協議会として存在し、地域での健康課題についての話し合いやそれに対する事業計画など地域ごとに展開しています。

また、地域でこうした取組を行っていくために、各種団体とも連携しておりますが、その中でも食生活改善推進委員会と愛育会は、その実践団体として特に強力で連携しており、保健師とも協働した中で活動を行っています。

食生活改善推進委員会は、市が開催する養成講習の所定カリキュラムを修了した方が会員となり、地域の健康づくりの担い手として、食を通じたボランティア活動を行っています。会員は、健康課題や健康トピックスを基に管理栄養士や保健師が行う研修会に参加し、得た知識を調理講習会や家庭訪問などを通じ、地域に普及啓発しています。

また、愛育会は全地区にはありませんが、地域の赤ちゃんから高齢者を対象にした健康づくりを目的に、声かけ・見守り活動を中心に、地域特性に合わせた子育て支援事業や介護予防事業を展開しています。

保健計画推進協議会や社会福祉協議会主催の地域での健康まつりなどにおいては、地域のニーズを確認しながら、こうした地域の各種団体とあわせて地区担当保健師が健康づくりの話や介護予防に関する体操、また、市民の健康相談等を実施しています。

今後においても、こうした各地区組織活動との協働を更に住民の皆様に周知していきながら、地域の健康づくりに寄与していきたいと考えております。